



“ほっと”ギャラリー 展示作品のご案内

< 5月 >



★「武四郎まつり」写真展のご案内

三雲地域振興局の「“ほっと”ギャラリー」では、今年2月23日（日）に開催された「第19回武四郎まつり」の写真を中心に、まつり前日にアイヌ古式舞踊体験などが行われた、武四郎まつりイベント「アイヌ文化体験交流会」の写真を合わせて展示しています。

三雲地域振興局へお越しの際には、ぜひご覧ください。

◎展示期間 平成26年5月12日（月）～5月29日（木）まで
午前8時30分～午後5時15分まで

◎展示場所 松阪市曾原町872番地
三雲地域振興局「“ほっと”ギャラリー」



武四郎まつりは、幕末に6度も北海道の探検を行い「北海道の名付け親」となった三重県を代表する偉人「松浦武四郎」の偉大な功績や人間性、さらには松阪市の良さを再発見していただき、特色ある個性豊かなまちづくりと心豊かな人づくり、そしてさらなる地域振興を目指して、平成8年以来毎年2月に開催されています。

「第19回 武四郎まつり」は、今年2月23日（日）に、松浦武四郎記念館にて開催されました。ステージでは「様似（さまに）民族文化保存会」の皆さんによるアイヌ古式舞踊や、小野江小学校児童による群読と寸劇などが披露され、屋外では、アイヌ文化体験コーナー、「武四郎鍋」のふるまい、地域物産店やバザー、また「松浦武四郎記念館」の無料開放や「松浦武四郎誕生地」の特別公開など多くの催しが行われ、約4,500人の来場者を迎えた盛大に開催されました。

武四郎まつりイベント「アイヌ文化体験交流会」は、小学生から大人までが参加し、武四郎まつり前日の2月22日（土）にハートフルみくもにて開催されました。武四郎まつりに出演していただいた「様似（さまに）民族文化保存会」の皆さんによる民族楽器“ムックリ”の演奏、歌とアイヌ古式舞踊の体験、“ムックリ”の演奏体験など、日ごろできない体験をすることで、参加者の皆さんはアイヌ文化に親しみました。

ぜひご覧ください。